

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 11 月 9 日 (2017.11.9)

【公表番号】特表 2017-528831 (P2017-528831A)
 【公表日】平成 29 年 9 月 28 日 (2017.9.28)
 【年通号数】公開・登録公報 2017-037
 【出願番号】特願 2017-513113 (P2017-513113)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/06 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/06 3 0 4 H

G 0 6 F 3/06 3 0 3 C

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 5 月 24 日 (2017.5.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

テーブル・カートリッジに記憶されたデータを複製するための方法であって、

複製すべき第 1 のテーブル・カートリッジを第 1 のテーブル・ドライブによって特定するステップであって、前記第 1 のテーブル・カートリッジが前記第 1 のテーブル・ドライブにロードされている、前記ステップと、

第 2 のテーブル・カートリッジへ複製するために前記第 1 のテーブル・カートリッジに記憶されているデータを前記第 1 のテーブル・ドライブによって特定するステップであって、前記第 2 のテーブル・カートリッジが第 2 のテーブル・ドライブにロードされている、前記ステップと、

前記第 1 のテーブル・カートリッジに記憶されている前記特定されたデータを、前記第 1 のテーブル・ドライブのイニシエータ・ポートから前記第 2 のテーブル・ドライブのターゲット・ポートへ前記第 1 のテーブル・ドライブによって送信するステップとを含む方法。

【請求項 2】

前記第 1 のテーブル・ドライブのターゲット・ポートを、前記第 1 のテーブル・ドライブの前記イニシエータ・ポートとして働くように構成するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 1 のテーブル・ドライブのイニシエータ・ポートを、前記特定されたデータを送信した後に前記第 1 のテーブル・ドライブのターゲット・ポートとして働くように構成するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 1 のテーブル・カートリッジのメモリ内のビットの値を、前記第 1 のテーブル・カートリッジに記憶されているデータを複製すべきか否か示すように設定するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

複製すべき第 1 のテーブル・カートリッジを第 1 のテーブル・ドライブによって特定するステップが、

少なくとも部分的には前記第 1 のテープ・カートリッジのメモリ内の前記ビットの前記設定値に基づいて、前記複製すべき第 1 のテープ・カートリッジを前記第 1 のテープ・ドライブによって特定するステップを含む、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

第 2 のテープ・カートリッジへ複製するために前記第 1 のテープ・カートリッジに記憶されているデータを前記第 1 のテープ・ドライブによって特定するステップが、

前記第 1 のテープ・カートリッジ内のメモリを読み出して第 1 のマーカおよび第 2 のマーカを特定するステップを含み、

前記第 1 のマーカが、前記第 2 のテープ・カートリッジに複製するために前記第 1 のテープ・カートリッジに記憶されているデータの先頭ストレージ・アドレスを定め、前記第 2 のマーカが、前記第 2 のテープ・カートリッジに複製するために前記第 1 のテープ・カートリッジに記憶されているデータの末尾ストレージ・アドレスを定める、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 2 のテープ・カートリッジを前記第 2 のテープ・ドライブにロードするように求めるリクエストを前記第 1 のテープ・ドライブによって送るステップをさらに含み、

前記第 1 のテープ・カートリッジに対応し、さらに前記第 2 のテープ・カートリッジに関連付けられるバーコードを読み取ることによって前記第 2 のテープ・カートリッジが選択される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

テープ・カートリッジに記憶されたデータを複製するためのコンピュータ・プログラムであって、

複製すべき第 1 のテープ・カートリッジを特定することであって、前記第 1 のテープ・カートリッジが第 1 のテープ・ドライブにロードされている、前記特定することを行うプログラム命令と、

第 2 のテープ・カートリッジへ複製するために、前記第 1 のテープ・カートリッジに記憶されているデータを特定することであって、前記第 2 のテープ・カートリッジが第 2 のテープ・ドライブにロードされている、前記特定することを行うプログラム命令と、

前記第 1 のテープ・カートリッジに記憶されている前記特定されたデータを、前記第 1 のテープ・ドライブのイニシエータ・ポートから前記第 2 のテープ・ドライブのターゲット・ポートへ送信するプログラム命令と

を第 1 のテープ・ドライブに実行させる、コンピュータ・プログラム。

【請求項 9】

前記第 1 のテープ・ドライブのターゲット・ポートを、前記第 1 のテープ・ドライブの前記イニシエータ・ポートとして働くように構成するプログラム命令をさらに含む、請求項 8 に記載のコンピュータ・プログラム。

【請求項 10】

テープ・カートリッジに記憶されたデータを複製するためのコンピュータ・システムであって、

1 つまたは複数のコンピュータ・プロセッサと、

1 つまたは複数のコンピュータ可読ストレージ媒体と、

前記 1 つまたは複数のコンピュータ・プロセッサのうちの少なくとも 1 つによって実行されるために前記コンピュータ可読ストレージ媒体に記憶されたプログラム命令とを含み、前記プログラム命令が、

複製すべき第 1 のテープ・カートリッジを特定することであって、前記第 1 のテープ・カートリッジが第 1 のテープ・ドライブにロードされている、前記特定することを行うプログラム命令と、

第 2 のテープ・カートリッジへ複製するために、前記第 1 のテープ・カートリッジに記憶されているデータを特定することであって、前記第 2 のテープ・カートリッジが第 2 のテープ・ドライブにロードされている、前記特定することを行うプログラム命令と、

前記第 1 のテープ・カートリッジに記憶されている前記特定されたデータを、前記第 1 のテープ・ドライブのイニシエータ・ポートから前記第 2 のテープ・ドライブのターゲット・ポートへ送信するプログラム命令とを含む、コンピュータ・システム。